



川越を対象とする地域調査 ～生徒が作問・解説する授業～

埼玉県立川越高等学校

教諭 森山 裕太

事前課題

まずは地域調査の事前課題として、各種試験問題の地域調査の単元の問題を解いて、どのような視点で作問されているかを考えてみましょう。

【地域調査に関する問題例】 …内容については省略。

- ①高卒認定試験(平成30年度地理 A より) (択一式)
- ②大学入試共通テスト(平成 30 年度施行調査より) (択一式)
- ③東京大学入試問題(選択)
- ④京都大学入試問題(論述)

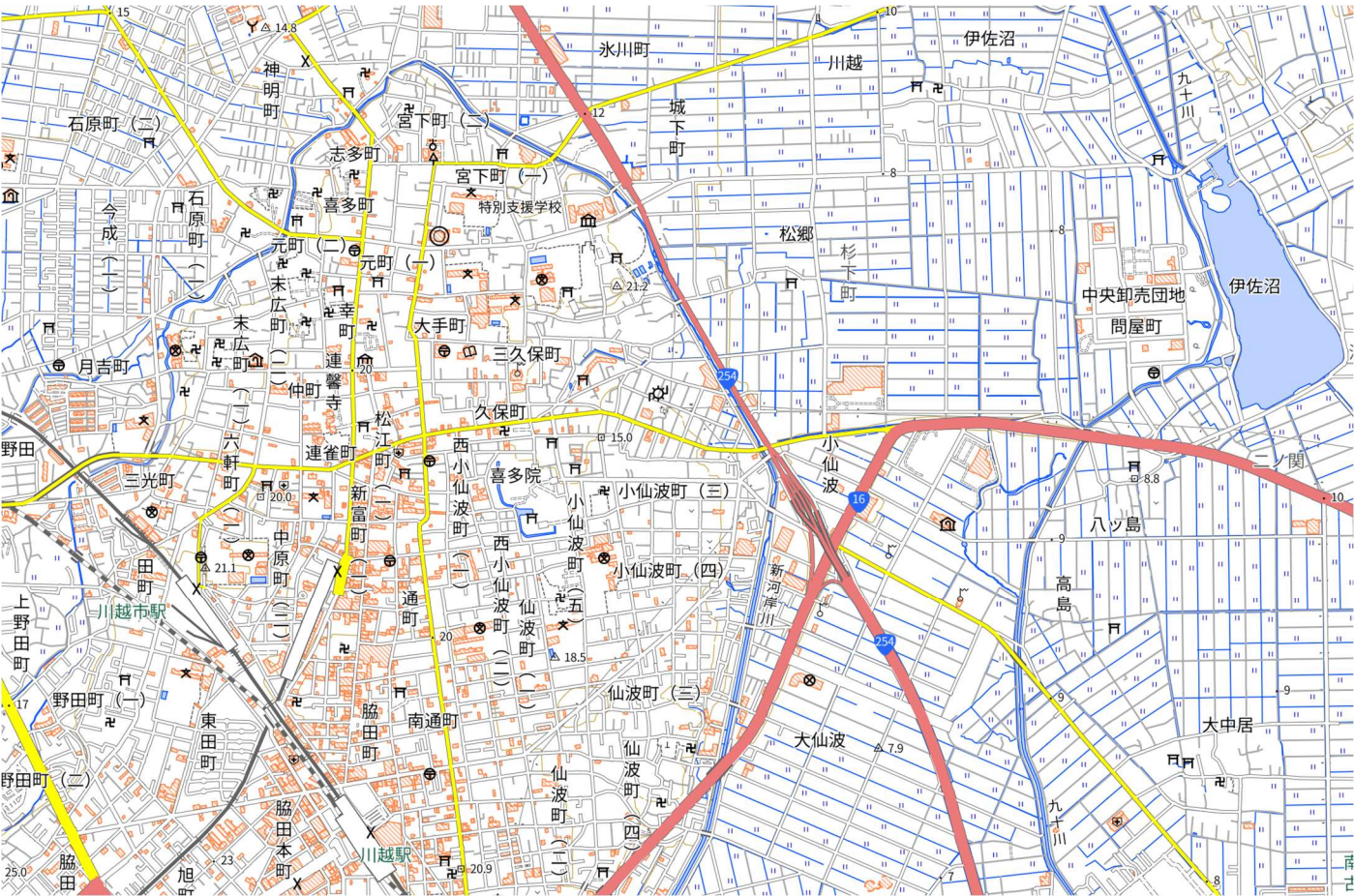
Q 良問の条件とはなんだろうか。上の4問はどのような視点を意識して作られているだろうか、考えてみよう。

- ・いろいろな条件を踏まえて、深く考えさせられる問題。
- ・単純な暗記だけではない問題。
- ・読み手が図や資料をもとに、根拠を持って判断できるよう作られている。
- ・時刻表など身近な題材も地理の問題になる。
- ・複数の資料を組み合わせで問題が作られている。

普段歩いたり、自転車で通ったりする何気ない景観も、意識して探してみると、地域調査につながるヒントがあります。道路やお店、公共施設、寺社などいろいろ思い出してみましょう。

【個人活動】

(work1) よく使う通学路を下の地形図に赤で記入しよう。他にも部活のときなど、よく通る道があれば黒で記入しよう。



(work2) よく通る道の景観から感じる川越の疑問を書きだそう。また、上の地形図にその地点を番号で記そう。

	疑問点 (5W1H を意識して考える)	テーマの分類 (下の例から選ぶ)
①		
②		
③		
④		
⑤		
⑥		

(テーマ例)

- A 地図、B 地形、C 気候、D 防災、E 第1次産業、F 第2次産業、G 第3次産業 (商業・観光など)、H 交通、I 人口、J 村落・都市、K 生活・文化 (衣食住など)、L 歴史

【班活動】

(work3) 屋上から川越市街を観察し、気づいたことを書きだそう。

--

(work4) work2 や屋上観察で抱いた疑問を班で共有し、問題を作る疑問を何点かに絞ろう。疑問を複数組み合わせてもよい。

〈 班の疑問〉テーマ【

--

(work5) 班の疑問に対する仮説と検証に必要な資料を考えよう。

	仮説(～なのではないか。)	手に入れたい資料	裏付け 結果
①			
②			
③			
④			

(work6) 下の GIS や各種資料から検証し、仮説の裏付けをとろう。上の表の裏付け結果に○(資料から読み取り可能)、△(資料から読み取れるが問題には適さない)、×(資料から検証不可能)のいずれかをチェックしよう。

(おすすめの GIS や各種資料) …使用したツールに○をつけよう。

- ・ 地理院地図（地図、地形、土地利用、都市の様子におすすめ）
- ・ 今昔マップ（歴史的な変化をみるのに特におすすめ）
- ・ 川越市ハザードマップ（防災：地区ごとに細かく見る事が可能）
- ・ 重ねるハザードマップ（防災：各種災害について確認可能）
- ・ Open Data Saitama（財政、観光など川越市のデータを入手可能）
- ・ RESAS（人口、産業など図を使って他市町村との比較が可能）
- ・ e-stat（都道府県・市町村別のデータを入手可能）
- ・ その他（

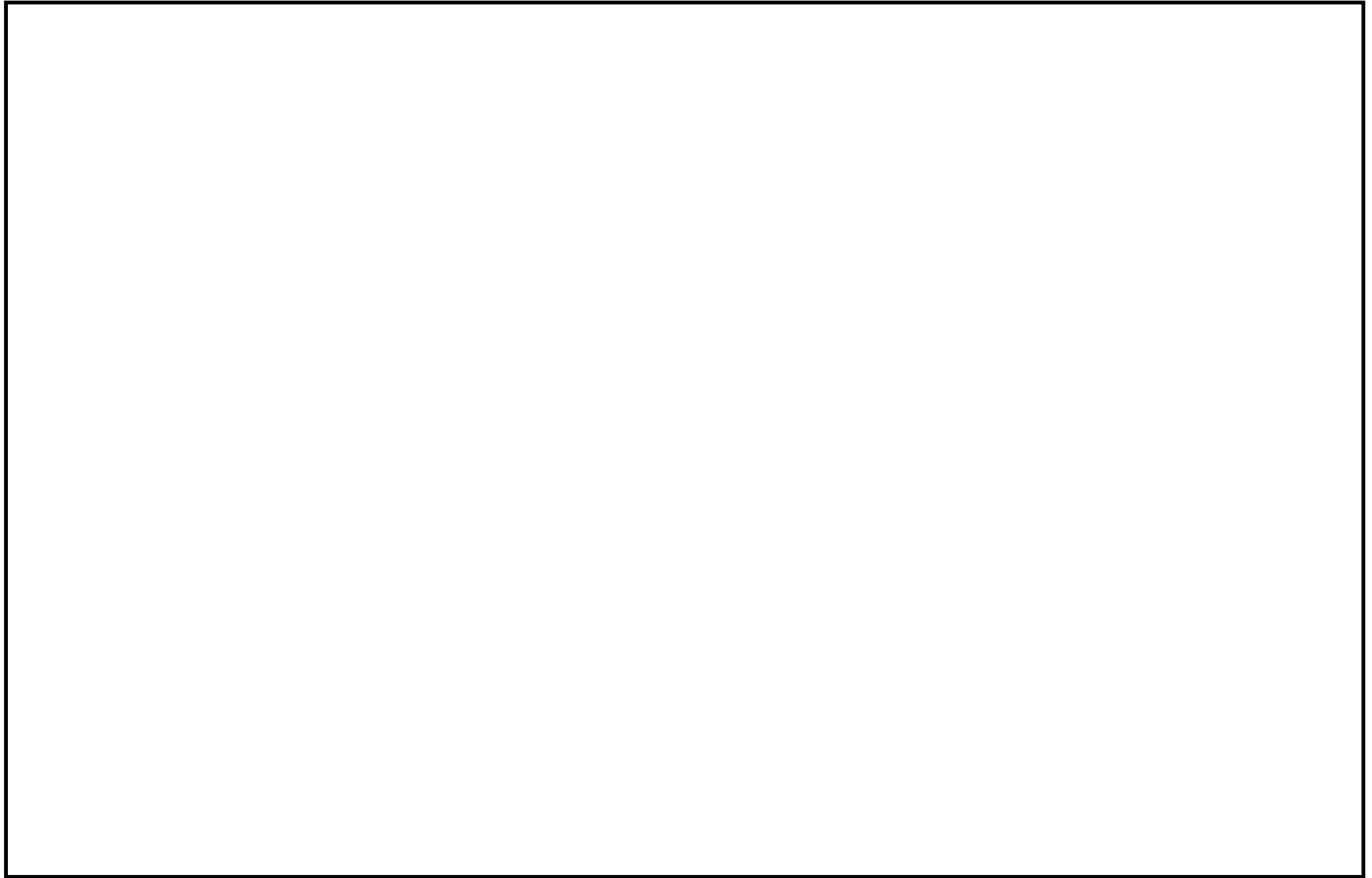
(work7) work6 で調べたデータを使って、次のページに地形図とほかの資料を1種類以上使った良問を作ろう。

選択肢や資料ごとに役割を分担してよい。また、該当する箇所の景観写真を撮って問題に入れること。

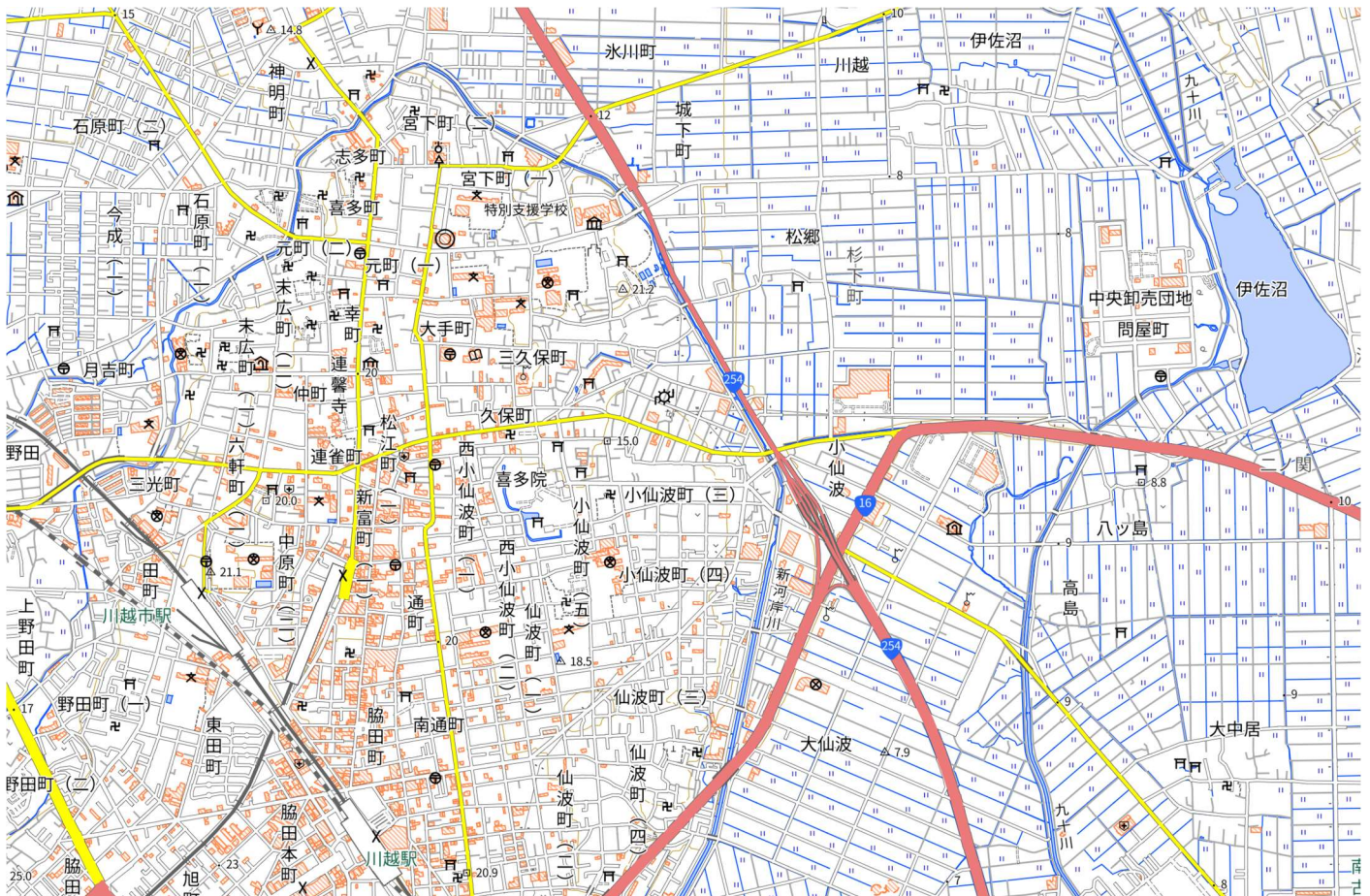
(work8) work7 で作った問題の解説を作り、説明する準備をしよう。

【() 班の問題】 テーマ:

(問題文や選択肢)



資料Ⅰ 川越高校周辺の地形図(地理院地図 Vector より切り抜き)



(関連資料・景観写真)

(解説)